

議 長	次に、質問順位2番 9番議員 森脇明美君。
議 長	森脇明美君。
森 脇 議 員	通告に基づきまして一般質問を行います。 蜂ヶ峯総合公園の今後について伺います。 和木町第5次総合計画によれば和木町の観光入込客数目標を2025年には年間25万人と打ち出しています。そのため、町は企業誘致による新たな雇用の創出や商工会と連携し、新規創業支援や事業継承等、商工業の発展・活性化に向けた支援を推進しています。 また、観光資源である蜂ヶ峯総合公園において、年間を通じた来場者を確保するため、地域おこし協力隊による観光素材の開発やにぎわい事業による創業事業の活性化を促進するとともに、周辺の有名な観光地とも連携を図り、公益でのネットワーク形成を目指すとしています。平成26年度には、入込客数が20万人を記録しています。これを25万人にするのは大きな努力が必要だと思います。この4月にはBee+エリアも完成し、子ども広場、レストランへは多くの人々が来園され、にぎわいを作り、観光拠点の魅力向上に努めていると思います。 そこで Bee+エリアの現在の状況とこれからの展望についてお尋ねします。
議 長	村岡都市建設課長。
村 岡 都 市 建 設 課 長	本年4月から供用開始されました新しいエリア Bee+の利用状況についてですが、8月末日現在、3万人を超える利用者数となっております。公園全体の利用者数は、約7万3千人となっております。新型コロナウイルス感染症が拡大する前の一昨年の同時期、62,183人と比べてみましても、増加しております。 それから今後についてですけれども、コロナ禍の状況によ

	り、利用状況は大幅に変化することから今後の見込みということを示すことは困難でございますけれども、コロナ収束後の利用者数の大幅な増加に期待を寄せているところでございます。
議 長	森脇明美君。
森 脇 議 員	今、Bee+エリアができて利用者数も増加しているということですが、これから季節が変わって冬になり、公園の来園者数が少なくなると思われますが、このBee+エリアの集客はどのように考えておられますか。
議 長	村岡都市建設課長。
村 岡 都 市 建 設 課 長	ご指摘のとおり、夏と冬が当公園の閑散期となっております。これまでも、春と秋に比べ、来園者数が大きく落ち込んでおります。しかしながら、Bee+は年間を通じて、中小規模のイベントを開催することを一つのコンセプトとしております。 冬場においては、冬ならではのイベントを開催すること等によりまして、一定の集客を保っていきたいと考えております。
議 長	森脇明美君。
森 脇 議 員	冬ならではのイベント等の開催に期待しまして、Bee+エリアの集客には、蜂ヶ峯総合公園の集客がまず大事と考えますが、その為には公園の運営も大事です。そこで、蜂ヶ峯管理協会の現在の人数体制と運営状況についてお尋ねいたします。
議 長	村岡都市建設課長。
村 岡 都 市 建 設 課 長	蜂ヶ峯総合公園管理協会につきましては、令和元年度から正規職員を増員し、正規2名、臨時8名の体制で運営しております。

	また、運営状況ですが、草刈りとか剪定についてはシルバー人材センターを活用して行っております。
議 長	森脇明美君。
森 脇 議 員	公園は維持、管理が重要になってくると思います。今、シルバー人材センターでっていうことですが、広い公園の草刈りや整備等に作業が本当に大変だと思います。その点はどのようにされるのでしょうか。
議 長	村岡都市建設課長。
村 岡 都 市 建 設 課 長	蜂ヶ峯総合公園管理協会の職員が草刈り、剪定等の作業計画を立てて、シルバー人材センターの方に指示を出して、作業を行っているという状況でございます。
議 長	森脇明美君。
森 脇 議 員	次に、バラ園ですが、現在4千本のバラが植樹されており、バラの開花時期には、毎年多くの方が来園されてにぎわっております。今年度は、バラ園のトイレ新設工事やリニューアル委託料等に関する予算が計上されております。この事業は順調に進められているのでしょうか。
議 長	村岡都市建設課長。
村 岡 都 市 建 設 課 長	まず、バラ園のトイレの新築工事についてでございますが、本年6月末に実施設計を終え、8月末に入札を実施いたしまして工事業者が決定しているところです。完成は来年2月末の予定でございます。またその詳細等については、委員会等で説明を行わせていただいたらと思っております。 次に、バラ園のリニューアル事業についてでございますけど

も、先般、公募型プロポーザルを実施し、リニューアル業者を選定したところでございます。

今後、この選定された業者と協議を重ね、来年度の末、令和5年3月末までに、バラ園の植替え、バラの植替えや土壌改良といったリニューアルの整備を実施する予定でございます。

なお、愛着のあるバラ園とするため、苗木の植え付けとか土づくり等は、地域の住民の皆さまやボランティアの方々を巻き込んで実施する方向で現在検討しているところでございます。

議長 森脇明美君。

森脇議員 バラ園のトイレ新築工事については6月末に実施設計を終えて、来年の2月には完成するという事で、大変期待をしております。そしてリニューアル委託料もですが、リニューアル委託には業者が選定して決まり、まあ来年、令和5年の3月までにはということで大変期待しているところでございます。よろしく願いいたします。

次に、にぎわいゾーンとしてのBee+エリアが完成しましたが、今後の公園全体のリニューアル計画はどのようなのでしょうか。

議長 村岡都市建設課長。

村岡都市建設課長 平成28年度に作成いたしましたリニューアル整備基本計画では、公園を大きく3つのゾーンに区分し、ゾーンごとの整備の基本方針を設定しております。ご指摘の施設がある「レクリエーションゾーン」と「花と緑のゾーン」の基本方針は、それぞれ「スポーツを通じて健康増進、リフレッシュを図るゾーン」それから「バラ園を中心に五感で楽しむゾーン」となっております。これらの基本方針に基づき、町の財政事情を考慮しながら、少しずつ最新のトレンドを踏まえた施設に再整備していきたいというふうに考えております。

議長 森脇明美君。

森脇議員 はい、最近のトレンドを踏まえてやるということで、今後も財政状況を考えながら進めていただきたいと思います。

町が作成した平成28年度のリニューアル計画を見ますと、リクレーションゾーンと花と緑のゾーンでは、観覧車・ローラー滑り台・アスレチック・キャンプ場等の施設が開園以来30年以上経過し老朽化が見られます。

今後、どのように整備していかれるのでしょうか。

また、健康増進に一役かっているテニス場についても今後どのようにされるのか伺います。

議長 村岡都市建設課長。

村岡都市建設課長 昭和62年の開園時から整備されていた多くの施設は、30年以上が経過していることから、施設の老朽化や魅力の低下が懸念されているところでございます。これらの施設の再整備については、リニューアル計画の中でも今後の方向性というものは示しておりますけれども、具体的な内容とまではなっておりません。まあ将来的にはこれらの施設についても民間の活力の導入も視野に入れながら整備計画を検討していきたいというふうに考えております。

議長 森脇明美君。

森脇議員 民間活力の導入も視野に入れた検討もってということで期待したいと思います。

公園の入り口にあたる、町民の森やアプローチ広場には、木々が繁茂し、なかなか整備が難しくなっております。この整備等はどのように進めていかれるのでしょうか。

議長 村岡都市建設課長。

村岡都市建設課長 議員のおっしゃられたこの入り口付近の当エリアは、現在計画中の県道蜂ヶ峯公園線のルートと交錯することが予想されております。このことから、大掛かりな再整備というのは、この県道蜂ヶ峯公園線完成後に実施することが得策ではないかというふうに考えているところでございます。

議長 森脇明美君。

森脇議員 ルートと交錯するということで、県道完成後に進められるということで理解いたします。

次に、視点を変えて、蜂ヶ峯公園の防災について伺います。

蜂ヶ峯総合公園は避難場所に指定されております。Bee+エリアにも災害時に利用できる設備が多くあると思いますが、この設備について今一度説明を求めます。

議長 渡邊企画総務課長。

渡邊企画総務課長 Bee+エリアの防災関連施設でございますが、大規模災害時に役場が機能不全に陥った際には、交流棟多目的室を臨時的な災害対策拠点として活用することが可能であり、この他にエリア内に、マンホールトイレ、かまどベンチ、防災あずまや、防災手足洗い場、ソーラー照明等を整備しています。

また、28tの貯水槽が設置されており、断水時に2,000人×3日分の飲料水の供給が可能になっております。

議長 森脇明美君。

森脇議員 今、説明をいただきまして、町民の方にもよく理解していただけたと思います。貯水槽も設置されており、2,000人、3日間の飲料水も供給できる可能性があるということで、大変安心したところです。災害時、蜂ヶ峯総合公園管理棟とそれからBee+エリアとの連携についてはどのようなになっていますか。

議長 渡邊企画総務課長。

渡邊企画総務課長 今申し上げましたように、Bee+交流棟は災害対策拠点としての役割を果たすことになり、公園管理棟は避難者の一時的な収容施設としての位置付けとなります。

あと多目的グラウンドなどは、車中泊等で利用可能、それから大規模災害時には、仮設住宅用地としての利用も想定しているところでございます。

議長 森脇明美君。

森脇議員 はい、わかりました。

次に県事業ですが、3丁目桜公園の辺りから蜂ヶ峯総合公園にいたる道路が県道として認められ計画が進められています。

災害道路としても和木町民にとって非常に重要と思います。現在の進捗状況をわかる範囲でお尋ねいたします。

議長 渡邊企画総務課長。

渡邊企画総務課長 これについても引き続き私の方でお答えさせていただきます。

県道蜂ヶ峯公園線は、平成28年4月に県道路線として認定され、その後、測量、調査、道路詳細設計が行われ、昨年11月には、和木町文化会館において住民説明会を実施しています。現在は、用地測量や建物調査、境界確認、用地買収等を進めているとお聞きしております。

議長 森脇明美君。

森脇議員 現在、用地測量、建物調査、境界確認、用地買収等が進められているということですが、早期に進められ早く完成することを望みます。

		次に、蜂ヶ峯総合公園に2棟設置されている県の災害用倉庫は、災害時にはどのように利用されているのでしょうか。お尋ねします。
議 長		渡邊企画総務課長。
渡 邊 企 画 総 務 課 長		蜂ヶ峯総合公園内の防災広場は、平成25年に山口県が県東部の大規模災害発生時の物資補給の前進基地として整備したもの、ヘリのフォワードベースといいますけど、ヘリコプターの運用基地として、 ◎災害情報の収集 ◎災害支援物資の受け入れ ◎人員輸送・負傷者の搬送等 を行うことになります。 防災広場にある防災倉庫2棟はその付帯施設であり、ヘリコプターの燃料補給、整備・運航に必要な資機材を保管しています。災害時や訓練等、蜂ヶ峯でヘリコプターを運航する場合、山口県消防防災航空隊の隊員がこの倉庫内の資機材を使用して活動することになっております。
議 長		森脇明美君。
森 脇 議 員		よく理解いたしました。 この災害用倉庫についてですが、大規模災害が発生した場合、県の役割、町との連携はどのようなになっているのでしょうかお尋ねいたします。
議 長		渡邊企画総務課長。
渡 邊 企 画 総 務 課 長		蜂ヶ峯総合公園は、あらゆる災害に対応した町内最大規模の指定避難所でございます。小瀬川の氾濫や津波等で和木地区のほぼ全域が浸水した場合には、和木地区住民の避難先にもなり

ます。

また、にぎわい広場の交流棟は臨時的な災害対策拠点として活用することも想定し、緊急消防援助隊・警察災害派遣隊・自衛隊災害派遣部隊等の応援部隊はこの蜂ヶ峯公園を拠点として活動します。

町と今申し上げた3つの国や県の応援部隊は、防災広場を経由した災害支援物資の集積や人員の輸送、負傷者や緊急患者の搬送等について緊密に連携し対応することになっております。

この他、平常時は山口県と町との協定により、蜂ヶ峯防災広場の維持管理に関する覚書でございますが、これに基づき施設の維持管理や自治会との調整等を行っています。また、町が同時に複数の避難所を開設する際に必要となる防災資材、ウレタンマットレス・簡易ベッド・間仕切り等、これらの保管場所としても使用しているところでございます。

議長 森脇明美君。

森脇議員 大変重要な役割を担っているということで理解いたしました。

いずれにしても、この蜂ヶ峯総合公園は観光の拠点、防災機能としてもとても大切な事がうかがえます。そこで改めて町長に伺います。

町民にとっての蜂ヶ峯総合公園は今後どうあるべきかとお考えですか。

議長 米本町長。

米本町長 森脇議員さんの、町民にとっての蜂ヶ峯総合公園は今後どうあるべきかというご質問にお答えをさせていただきます。

蜂ヶ峯総合公園は、和木町を象徴する観光資源であり、山口県の東の玄関口の観光スポットとして、和木町の魅力を広く発信する場になればというふうに考えております。

また、町民の皆様には、憩いの場・交流の場として大いに活用していただき、和木町の活力と雇用を創出する場にしていきたいと考えております。

また、防災の関係に関しましては、あそこが全ての防災拠点となります。これはなにも和木町に限ったことではなくて、この周辺、この地域、ことによると広島県西部に関してもこの総合救済体制というものが整っていくベースになるところだというふうに考えております。

今、地球規模でいろんな異常気象がありまして、いつ何時そういう事が起こるかもしれません。それに備えてしっかりと町としてもやるべき事をやっていけるようなそういう公園になればというふうに考えております。

議 長 森脇明美君。

森 脇 議 員 先程、町の活力と雇用を創生する場としていきたいということでしたが、新たな計画を立てるにあたって、住民を交えた検討委員会等を立ち上げて今後の方向性を考えるべきと思いますが、いかがでしょうか。

議 長 米本町長。

米 本 町 長 これまでも、住民アンケート等を通じ、皆様のご意見を集約してリニューアル基本計画に反映してきたところでございます。新しく開設いたしました **Bee+** もずいぶん前にはなりますが商工会さん等のアンケートに基づいて、「食べる場所が無い。」という事をお聞きして整備をさせていただいたところでございます。

今後は、基本方針にしたがって個別の施設整備を行っていくこととなりますけども、必要であれば、住民の皆様のご意見を聞く手法を取り入れながら検討していきたいというふうに考えております。

議長 森脇明美君。

森脇議員 この蜂ヶ峯総合公園は和木町にとって、本当にとっても大切な施設です。

議会としてもいろいろな施策を町民の意見を聞きながら検討していきたいと思ひますし、町におかれましても計画をしっかり執行し、蜂ヶ峯総合公園を素晴らしいものにしていただきたいと思ひます。

以上で一般質問を終わります。

議長 再質問ございませんか。

森脇議員 ありません。

議長 再質問がないようですので、以上で、森脇明美君の一般質問を終わります。

議長 ここで暫時休憩いたします。

休 憩 9 時 5 5 分

再 開 1 0 時 1 0 分